

令和7年度 学校経営方針

尼崎市立金楽寺小学校

1 学校経営の基本理念

「楽しい学校づくり」

○児童・職員一人ひとりが、「伸び」「できる」「やりがい」を実感し、充実した楽しさを味わう。

2 教育目標 —めざす子ども像—

こころ豊かで たくましく 自ら学び続ける子

—「つながる やりぬく おもいやる」—

「つながる」	<ul style="list-style-type: none">・「ひと(仲間や教師)」「自然(地域)」などとのつながりを大切にし、「豊かな心」と「確かな学び」を育む。・自己の学習活動を振り返って次につなげる主体的に学びに向かう子を育てる。・共に助け合い、励まし合い、学び合いながら物事を成し遂げる力と喜び合う心を育てる。
「やりぬく」	<ul style="list-style-type: none">・事象や関係に興味関心をもち、自分で感じ、考え、判断し、表現する子を育てる。・難しいことでも繰り返し粘り強く学ぶことや、やりぬく心の強さを持った子を育てる。・粘り強く取り組み、共にやりぬく楽しみと喜びをかんじることができるようにする。
「おもいやる」	<ul style="list-style-type: none">・自分を大切にし、他人を大切にできる子を育てる。(多様性の尊重)・人の気持ちがわかるあたたかい子を育てる。(喜び、嬉しさ、悲しさ、辛さ)・出来事を自分のこととして考えることができる心、互いに認め合い共感し合える心を育てる。

※子ども達には「㊦ながる ㊧やりぬく ㊨おもいやる」の頭文字の3文字から「おやつ」と呼び、学校行事や様々な場面で伝え、児童、教職員ともに意識する